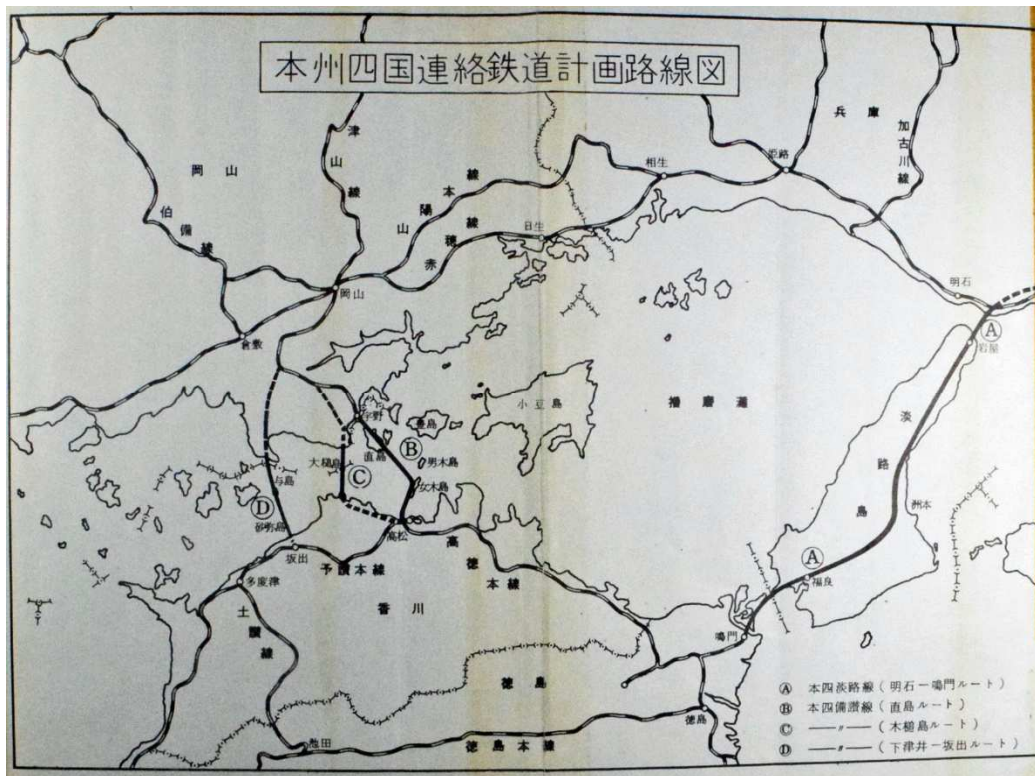


本州・四国連絡鉄道調査関係綴【昭和41年度～45年度】
 本州四国連絡鉄道計画路線図（昭和41年(1966年)5月）



A B C Dの本州四国連絡鉄道のルート案を記載している。当時、明石・鳴門ルートと瀬戸大橋ルートが優先順位を争っていた。さらに瀬戸大橋ルートも宇野より高松へのルートや大槌島経由ルート等が存在したことがわかる。

(S B000104)